

介護予防に対しての勉強不足をしみじみ感じさせられましたのでしっかり勉強して行きたいと思いました。ありがとうございました。
(訪問介護員)

新予防給付となり1年が経ちますが、やはり、どの施設も同じような課程、問題点を持っておられ戸惑いながら1年経過したように思います。今回の参加で本来の介護予防の目的を見直す良い機会になればと思います。(PT)

介護予防は奥が深いテーマですね。すごく勉強になりました。(訪問介護員)

介護予防の良い点、悪い点を改めて考えました。目標は明確にと言われますが、自主性とかない人がたくさんです。長生き出来るために楽しめる毎日を送る目標が一番と思います。頑張って長生きして、これ以上頑張りたくないという人の気持ちもわかります。いろいろな職種の方と交流出来ていつも有意義です。(ケアマネ)

市町村の介護予防の取り組み、現場からの意見があり参考になった。地域包括支援センターに所属しているので、それぞれの各現場の意見があったので今後の業務にいかしていきたい。本音を言えばやはり介護予防よく分からないことがわかった。(社会福祉士)

地域での個別サービスがわかった。CMの悩みに共感できる。介護予防だけではないか。目標設定が大切な事を感じた。(ケアマネ)

今日も前日もですが8人のグループだったのですが、同じところ物が4人もいました。いろいろの所の話が聞きたいと思いますので次回はまぜてお願いします。(介護員)

テーブルディスカッションが良かったです。いろいろな立場の話がきけました。予防の中身については書類の多さや手間の多さにしては金額が少なく出来にくいということも出てました。地域的なことも大きく、都会と山間地でのサービス量やマンパワーの違いがよく分かりました。理学療法士の方の「終りが無い」という言葉がとても印象的でした。リハビリでは「永遠に続くのかな」とも言われました。でも、

それが楽しみで生きがいになってたりしているとも思われて、それが完全に悪いことか?とも思いました。(看護師)

それぞれの地域、事業所の取り組みや状況が聞けて大変参考になりました。また現状でのいきづまりの点も、どおにもあること問題点などが理解できました。利用者の方への説明、納得同意が大切だと感じました。是非また参加させて頂きたいと思います。(介護員)

介護についてはとても難しい事でした。3回目となりましたがなかなかです。質疑応答が参考になりました。(訪問介護員)

たくさんの意見が聞けて参加してよかったと思います。みなさんの話を聞いて、パワーをいただいたようです。問題をかかえて暗い中にいたのが、明るい光がさしたような・・・出口を、見つけられそうなそんな感じです。(ケアマネ)

要介護と要支援の間で翻弄される現場の方々のお話を聞きショックを受けました。サービスを受けた人が依存し自立とかけ離れてしまうなど、矛盾が多いことも知りました。(ST)

私自身が制度の理解が不足していますのでお断りしておきますが、介護に至らない人には要介護の人とは全く異なる視点をもつ必要があるのではないかと。コミュニケーションとかボランティアなどの助け合いが大切だと思いますが、制度はそれを支援するという方向がよいのではないかと。(医師)

出来ることはやってもらう、手をさしのべるばかりが親切ではない。勉強になりました。(介護員)

介護予防とはなんぞや、いろいろな意見を聞いてなかなか難しい問題がいっぱいあると思います。要するに健康な心体を作るのを支援していかなければならないと思いました。高見先生から介護予防の意味、原点を聞いてあらためて感じたことがありました。ありがとうございます。(介護福祉士)

様々な職種の方のお話を聞けて大変有意義

でありました。行政側の今後の定期的な考え等をお聞きしたかったです。(看護師)

施設の職員で、あまり介護予防については現状などわからなかったが理解できた。利用者の意見を事例を通してもっと知りたかった。(看護師)

日頃の思いや疑問を話せただけでも参加した意味を感じました。(ケアマネ)

自立支援という意識をしっかりとってプランを立てていくことがまず先決と思った。目標を現状維持しているがたしかにいい加減で具体的でないので運動器の終了が見えないんだと思う。

個別リハビリを予防で受けている人がいて、他の予防の人からどうしてあの人にはしてもらって自分達はしてもらえないのかと苦情が出ている。予防は利用料が同じなので“差別”と言われても仕方ないと思う。OTさんより必要性は不明であるが、自分でできる方法を指導しながら日常生活でもできる方法をみつけていくと良いのではとアドバイスももらった。予防でのサービスに差はないようにしてほしいと思う。(ケアマネ)

多職種が集まって話ができそれぞれが何を思っているのかが理解できて良かったが、同職種の方の話が聞きたかった。それぞれの悩みなどを理解するべく他の事業所がどんな取り組みをしているのかももっと沢山の意見が欲しかった。(介護福祉士)

よかった(ケアマネ)

介護予防の制度と取り入れも大事な事だが、自分自身でできること地域で支え合うことも大切な事だと思う。(ケアマネ)

例えばリハビリでいえば、リハビリのためのリハビリになることが多く、個別目標の設定が難しい。本人の生活シーンに合わせた取り組みが出来るよう職種を超えて連携したい。(ケアマネ)

介護予防について行政、ケアマネ、事業所の意見が聞けて良かったです。みなさん同じような

悩みを抱えているのですね。(ケアマネ)

様々な立場からの意見が聞け、参考になった。グループディスカッションでは日頃思っていたことなどが聞け良かった。(社会福祉士)

同じ思いでサービスを提供されているなと思いました。行政の方が要支援になるまで、要支援より自立になられた時の受け皿をきちんとしてほしい。(介護福祉士)

発表の時間は守ってもらいたい。グループ討議を楽しみにしている。本音が聞けて楽しいです。(ケアマネ)

介護予防について、いろいろな分野から意見や課題が聞けて良かった(OT)

どこの施設も同じような疑問や矛盾を感じながら制度を受入れざるを得ないことを確認できた。(医師)

訪問介護の介護予防の話があまり聞けなくて残念でした。(訪問介護員)

介護予防という言葉が悪いイメージだけが先行してしまっているなあと思いました。国が決めていないことも現場で行っている者が勝手に決めて軽い認定にして来ているとかいう現状もあります。利用者にとって不利になっていることは現場から声をあげ続けていかないといけないと思う。また、制度の勉強もみんなでもっとしっかりしないといけないと思う。(ケアマネ)

プランの作り方について参考になりました。(目的意識、ゴールをはっきり持つ) 介護予防については、制度上の予備点や課題がたくさんあると思います。ケアプランが煩雑すぎます。(ケアマネ)

それぞれの立場からの現状と課題の発表が聞けて良かったです。グループワークの中でもそれぞれの立場からの疑問点や日頃感じていることが聞けて良かったです。予防は本人の意識が大切だと思います。「自分のこととしてうけとめ、自分で健康になる自分が行う」という気

持ちをいかにもってもらうか、また、地域の中でいかにできるかという地域作りが重要だと再認識できました。それぞれが自分のことだからと思えば地域でお互いに助け合おうという意識もでき、ボランティアでサロンも出来たり、送迎ボランティアなんてものも出来てくるのではないかと考えています。若いときから、元気な時から将来の自分の自分達のこと考えながら生活できたらいいなと思います。それらをサポートしていくのが介護予防事業なのかなと思います。(保健師)

米子市、境港市、日南町それぞれの取り組みが聞いて良かったです。他県での事業所の事例でも参考になることがありました。(歯科衛生士)

介護度が良くなったら、家族も利用者も施設側も喜んであげるべきなのに本人も利用できないケアがあり、矛盾を感じられているのを目の当たりにしています。私の仕事の立場から、女性の方に関しては食事作りをしたいけど、目が見えにくい、片手不自由色々あります。自立が出来るようお手伝いしていきたいです。(栄養士)

自施設の介護予防について振り返り気づく点が多々あった。(保健師)

介護予防、現場で働く立場としては介護予防でヘルパー訪問をしても効果があるのか？疑問を感じる場合があります。(訪問介護員)

介護予防の利用者さん自身の認識のちがいがあると思いました。いろいろな職種の立場から意見が聞いて参考になりました。(看護師)

介護予防、全般的な話は聞いたので様々な事業所の抱えている問題がある程度わかりよかったです。自分の事業所では口腔機能向上についての部分で行き詰まっているのでその点についてディスカッションや各事業所の現状をもっと聞きたかった。(介護福祉士)

色々な視点で状況を聞くことができて大変勉強になった。一人一人のご利用者様の生き甲斐を聞き出し、自分で出来ることを行ってもらい、生き生きと生活していただけるようしっかり

話を聞き、かかわる全てのサービス担当者、民生委員さん、地域の方と共に良いプランができるよう努力していきたいと強く思った。(ケアマネ)

色々な職種の方のお話を聞いたことが非常に有益でした。(行政)

介護予防の現状と課題について各職種の立場からの意見を知ることができた。特に「運動機能向上に関して、目標設定の難しさ」をディスカッションすることで様々な意見を聞くことができ、役立つことが多かった。(介護福祉士)

みんなが迷っている事が理解できました。各市町村の取り組みも理解できて良かった。(PT)

「大西さんでも、こんな風に悩まれているんだったら、私が悩んで当然だな」と妙な安心感が得られたとともに、「今の自分に何が出来るか？」とディスカッションを通して考え直すことができた。(OT)

介護予防の理解が利用者自体に難しい事。馴染みの施設から切り離す事は難しい。(ケアマネ)

色々な職種の方の話を聞くことが出来てとても勉強になりました。分からないことがたくさんありましたが、それぞれの職種の方の方法を参考にしていきたいと思いました。(介護員)

介護予防の意味を考えさせられました。サービスが終われば又もとのもくあみになっていることが多いが、どう対処するのか等考えさせられます。(歯科衛生士)

運動機能向上に関わる者として、大西さんの話にはとても共感出来ました。現状は大西さんの話されたとおりです。本当に必要なサービスは何か？誰のためのサービスなのか、目的は何なのか「介護予防」という概念そのものを見直していかないといけないのではないのでしょうか。(OT)

実際に関わっていることは少ないですが、様々な職種の方々からのお話、疑問点などを聞くこ

とができよかったと思います。介護予防の中のアクティビティに関わっていますが、その関連の話が聞けるともっと良かったと思います。(OT)

ヘルパーの立場から介護予防をみると利用者さんのできることは自分でして頂いてヘルパーは見守るとの事です、ちょっと訪問して見守りだけでは終えられないので何か1つ主だったことをしてあとは声かけをして一緒に作業するようにして利用者さんに納得して頂いています。目標を何か1つ決めてそれに向かって努力をすれば少しは良い方向に行けるのではと思わせて頂きました。(介護員)

いろんな立場からの意見が聞けて良かったです。少し時間が足りなかったかとも思いました。(保健師)

実際に介護予防サービスを提供している側として今回の研究会に参加して様々な職種の方からの意見が聞けたのは大きな収穫であった。地域づくりの大切さ等々、よい話を聞くことができた。(歯科衛生士)

いろいろな現場から介護予防の取り組み状況が聞けて良かったと思う。介護予防についてはいまだに疑問点が多く理解できない所も多くあると思っています。今後も勉強をしていき、本人、家族や多職種が協同して本当のその人にあった介護予防の取り組みを行っていかないといけないと思った。地域作りを大切にしていくこと。自分で出来る所は自分で行う。(ケアマネ)

「介護予防」って一言では片づけられない問題だと思えます。今日は各専門職の意見を聞くことが出来大変参考になりました。施設入所担当の為、程遠い話なのですが勉強していきたいと思えました。(介護福祉士)

いろいろの視界からの意見交換が聞かれ現場の人の働きかけ、意見、質問が聞かれて参考になりました。(介護員)

初めて参加させていただきました。他職種の方からの発表や、グループワークで話しが聞けて

大変参考になりました。今後も参加させて頂きたいと思えました。どうもありがとうございました。(保健師)

予防対策 個人の意欲と予防対策との関連性、目的意識を高めることが必要となるだろうと思えました。(薬剤師)

介護予防は介護保険と車の両論ですが、介護予防に対する混乱が介護サービスをする人も介護される人にも混乱があることがよく分かった。(医師)

介護予防の現場の状況を行政の取り組みを聞いて、介護予防の難しさが理解できた。(医師)

「介護予防」のスタッフの側の意識の課題、高齢者の意識の問題、「まち」の支えの必要性がよく分かりました。ありがとうございました。(保健師)

発表の機会を与えていただきありがとうございました。発表の時間を延長してしまい申し訳ありませんでした。グループでのお話が聞けて参考になりました。自分でまとめることが、課題の整理となりよい機会となりました。(保健師)

今回、初めて参加させて頂きました。お一人お一人のお話が勉強になりました。(介護福祉士)

在宅ケアについての認識が今まで薄かったと思う。今日このような会に参加させて頂いて社会の中での栄養の役割のようなものを感じている。多職種の取り組みも理解、勉強できる場があると思う。(栄養士)